

No.59 栃木県矢板市（業務改革プロジェクト）

地域力創造アドバイザー	大山 詠司氏（A347）
活用分野	地域づくり人材の育成・教育
活用期間（頻度）	令和7年度～令和9年度（月1, 2回程度）
キーワード	# 仕組み化、# 業務改善、# 人材育成

【目的】

(1) 目的

業務の効率化により、住民向け新規施策、DX施策に取り組むための労力を創出する。

(2) 目標

全職員の作業系業務を仕組み化するとともに、作業系事務の管理分析から、業務の整理、統合等を検討する。

【内容】

- ・ 仕組み化シートの作成
- ・ 各所属の作業系業務一覧作成
- ・ 所属長ヒア等を通じた分析の実施
- ・ 作業系業務の仕組み化、マニュアル作成、仕組み化シート作成指導・支援及び集約・添削
- ・ 所属内、所属間の業務課題の抽出・分析及び改善案の提示
- ・ 業務の進捗管理及び改善案等の状況報告

【成果（見込み）】

- ・ 仕組み化シートの作成・運用開始による作業の見える化、属人化の解消、所属内、所属間の業務課題抽出等
- ・ 各所属の作業系一覧による業務割振りの最適化
- ・ これらに伴って創出した時間を市民サービスに割り振る。



（市幹部に対し、各仕組み化シートから抽出した業務課題をもとに改善案を提示）

No.132 鳥取県岩美町（政策創造事業支援業務）

地域力創造アドバイザー	大山 詠司氏（A347）
活用分野	自治体経営イノベーション
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月2～3回程度）
キーワード	#自治体経営 #政策力向上 #政策コンテスト #業務効率化 #人材戦略

【目的】

自立した自治体経営を目指す上で個々の職員の能力向上は不可欠であり、特に求められる政策思考力、政策遂行力の向上を目的とする。今年度は特に業務の現状を改善し住民サービスの向上を目指すべく、業務効率化に寄与する仕組化支援と人材育成制度の再構築支援を行う。

【内容】

- E B P M講習及びナッジに関する講習
- 講習対象者面談・政策コンテストの実施支援
- 人材戦略策定・政策実務化への伴走支援
- 統一された引継書様式を用いた各業務の仕組化ワークの実施支援



政策コンテスト講評

【成果（見込み）】

- 政策遂行力の向上を図るべく、令和5年度に職員による政策コンテストを実施。令和6年度においては、コンテストで提案された政策の一部を実現した。
- 令和6年度において決裁区分の見直しを達成。引き続き令和7年度にかけて統一されたフォーマットでの引継書の作成などにより属人化を防ぎ更なる業務の効率化を目指す。
- 「岩美町人材戦略会議」を設定し、人材活性方法のグランドデザイン及び人事諸制度を構築するため、人材戦略とそれに紐づく人事制度について検討中。採用・人事施策についての一貫した考えに基づく人材育成・確保基本方針策定を目指す。

No.133 鳥取県・若桜町（政策みがきあげ事業）

地域力創造アドバイザー	大山 詠司氏（A347）
活用分野	シティプロモーション・地域PR
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月1～2回程度）
キーワード	#職員研修 #政策思考力・遂行力 #政策コンテスト #仕組み化 #人材育成・確保 #集客

【目的】

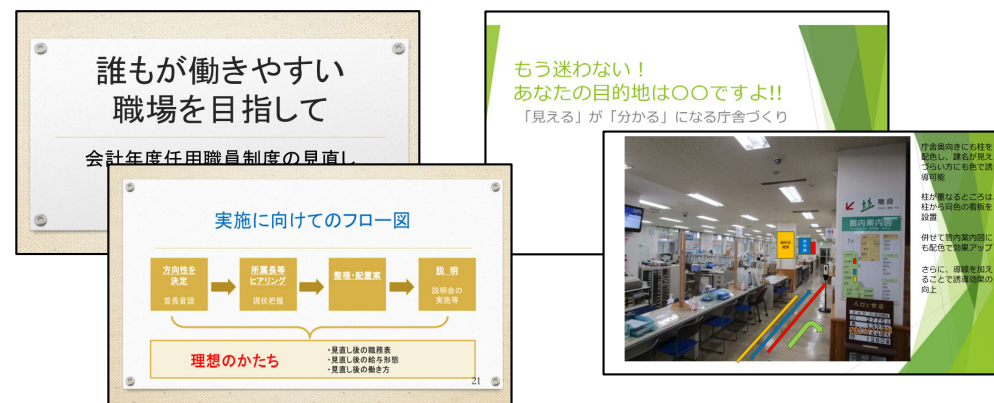
E B P M・ナッジ講習等や講習を生かした政策提案を行うことで、事業を効果的・効率的に遂行するために必要な政策思考力や政策遂行力の向上を図るとともに、研修、人事評価の方法改善や通常業務の仕組み化を行うことで持続可能な政策遂行に必要な人材の育成・確保を行うことを目的とする。

【内容】

- E B P M・ナッジ講習、政策コンテストの実施
- 政策・ワーキングの実行支援
- 人材みがきあげ会議の運営
- 人材育成・確保基本方針の策定支援、採用募集記事掲載
- 仕組み化ワークの実施
- 駅周辺のグランドデザインの作成

【成果（見込み）】

- E B P M・ナッジ講習・政策コンテスト・政策実行
⇒事業を効果的・効率的に遂行するために必要な政策思考力や政策遂行力に関する知識習得と応用（政策提案）及び政策実現（会計年度任用職員制度の精査、庁舎案内の改善、個別ワーキングの実施等）
- 人材みがきあげ会議、人材育成・確保基本方針、採用募集記事掲載
⇒求める人材像の明確化、人材像に基づく人事諸制度の改善、国方針を踏まえた人材育成・確保基本方針の策定、記事掲載による広域的な採用募集
- 仕組み化ワーク ⇒統一様式を用いたマニュアル（仕組み化シート）の作成・運用による業務効率化及び業務量の可視化



政策コンテストの提案資料

No.135 鳥取県湯梨浜町（地域経済の活性化等）

地域力創造アドバイザー	大山 詠司氏（A347）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環、移住・定住促進、シティプロモーション・地域PR
活用期間（頻度）	令和7年度～令和7年度（月1、2回程度）
キーワード	#地域資源 #温泉 #道の駅 #グラウンド・ゴルフ #生涯スポーツ #スポーツツーリズム #発祥地 #WMG #地域通貨 #Well-being #健幸

【目的】 地域経済の活性化及び持続可能な地域づくり

【内容】

- ①はわい温泉・東郷温泉の活性化及び道の駅はわいの魅力向上に関するグランドデザイン作成支援（関係者のヒアリング、グランドデザインの提案、提案に基づいた事業伴走）
- ②グラウンド・ゴルフ国際化の推進支援（発祥地ブランド形成に向けた提案等）
- ③地域通貨の導入支援（事業企画、制度設計提案）
- ④「東郷池の恵みをつなぐ湯梨浜Well-beingタウンプロジェクト」に関する助言（工程表の作成、各プロジェクトチームの伴走支援等）

【成果（見込み）】

- ①温泉地及び道の駅の活性化策の具体化
⇒R7に具体的事業の提案
- ②SNS情報発信による町の知名度向上
⇒発祥地モデル用具の売上増加、R8国際大会参加者増加、WMG2027関西参加者増加
- ③導入の可否の決定
- ④方向性の具体化



グラウンド・ゴルフ国際化に向けたインフルエンサーの招へい